# S5004 USB ドライバーインストール手順 (Windows 10 & Windows 11)

## 目 次

1. Windows 10 (32bit) の場合	2
1-1. USB ドライバーのインストール	2
1-2. USB 仮想 COM ポートのインストール	5
1-3. インストールの確認	8
2. Windows 10 (64bit) の場合	10
2-1. 「ドライバー署名の強制」	10
3. Windows 11 の場合	12
3-1. 「ドライバー署名の強制」	13

### 株式会社 シマデン

MS5004-J92-B 2025 年 5 月

#### 1. Windows 10 (32bit) の場合

1-1. USB ドライバーのインストール

お使いの PC 環境によってはインストールできない場合があります。その場合は 「2. Windows 10 (64bit) の場合」に従ってインストールを行ってください。

① S5004 をパソコンに接続します。

「スタート」ボタンを右クリックします。選択メニューから「デバイスマネージャー」を クリックし「デバイスマネージャー」を起動します。

アプリと機能(F)	
電源オプション(O)	
イベント ビューアー(V)	
システム(Y)	
デバイス マネージャー(M)	
ネットワーク接続(W)	
ディスクの管理(K)	
コンピューターの管理(G)	
Windows PowerShell(I)	
Windows PowerShell (管理者)(A)	
タスク マネージャー(T)	
設定(N)	
エクスプローラー(5)	
1)X/1 ) (t)	
全, (S)	
シスクロック(C) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R)	
オフルフロ ア (c) 検索(S) ファイルるを指定して実行(R) ジャットダウンはたはサインアウト(U) シ	

②「デバイスマネージャー」画面が表示されます。



「デバイスマネージャー」の「ほかのデバイス」から「USB <-> Infrared Com. Adapter」を 右クリックし選択メニューから「ドライバーの更新」をクリックします。 ③「ドライバーの検索方法」画面が表示されます。

$\rightarrow$	ドライバー ソフトウェアの最新版を自動検索(S)	
	このデパイス用の最新のドライバーソフトウェアをコンピューターとインターネットから検索します。ただし、デパイスのインストール設定でこの機能を無効にするよう設定した場合は、検索は行われません。	
~	コンドューターを参照してドライバーソフトウェアを検索(R) ドライバーソフトウェアを検索(R)	
$\sim$		

「コンピューターを参照してドライバーソフトウエアを検索」を指定し、次へ進みます。

④「コンピューター上のドライバーを参照します。」画面が表示されます。



「次の場所でドライバーを検索します」にドライバーのあるフォルダを指定し、次へ進み ます。

⑤「Windows セキュリティ」画面が表示されます。



「このドライバーソフトウエアをインストールします」を指定し、次へ進みます。

⑥「ドライバーをインストールしています」画面が表示されます。

		×	
÷	夏 ドライバーの更新 - USB <-> Infrared Com. Adapter		
	ドライバーをインストールしています		

⑦「ドライバーが正常に更新されました」画面が表示されます。



インストールの完了です。「閉じる」をクリックしてください。 引き続き、「USB 仮想 COM ポート」のインストールを行います。

#### 1-2. USB 仮想 COM ポートのインストール

①「スタート」ボタンを右クリックします。選択メニューから「デバイスマネージャー」 をクリックし「デバイスマネージャー」を起動します。

アプリと機能(F)
電源オプション(0)
イベント ピューアー(V)
システム(Y)
デバイス マネージャー(M)
ネットワーク接続(W)
ディスクの管理(K)
コンピューターの管理(G)
Windows PowerShell(I)
Windows PowerShell (管理者)(A)
タスク マネージャー(T)
設定(N)
エクスプローラー(E)
検索(S)
ファイル名を指定して実行(R)
シャットダウンまたはサインアウト(U) >
デスクトップ(D)

#### ② 「デバイスマネージャー」画面が表示されます。



「デバイスマネージャー」の「ほかのデバイス」から「USB Serial Port」を右クリックし 選択メニューから「ドライバーの更新」をクリックします。

③ 「ドライバーの検索方法」画面が表示されます。

7	トンイハー フノトウェアの載: このデバイス用の最新のドライバー ? だし、デバイスのインストール設定で ません。	約 h以 2 日 朝/(央 ⅔( <u>ゝ</u> ) リフトウェアをコンピューターと この機能を無効にするよう≣	インターネットから検索 設定した場合は、検索(	します。た は行われ	
5	サンビューターを参照してドラ ドライバー ソフトウェアを手動で検索	ライバー ソフトウェアを ミしてインストールします。	検索( <u>R</u> )	$\overline{}$	

「コンピューターを参照してドライバーソフトウエアを検索」を指定し、次へ進みます。

④ 「コンピューター上のドライバーを参照します。」画面が表示されます。



「次の場所でドライバーを検索します」にドライバーのあるフォルダを指定し、次へ進み ます。

⑤ 「Windows セキュリティ」画面が表示されます。



「このドライバーソフトウエアをインストールします」を指定し、次へ進みます。

⑥ 「ドライバーをインストールしています」画面が表示されます。

		х	
~	I ドライバーの更新 - USB Serial Port		
	ドライバーをインストールしています		

⑦ 「ドライバーが正常に更新されました」画面が表示されます。



インストールの完了です。「閉じる」をクリックしてください。

#### 1-3. インストールの確認

 「スタート」ボタンを右クリックします。選択メニューから「デバイスマネージャー」 をクリックし「デバイスマネージャー」を起動します。

アプリと機能(F)	
電源オプション(O)	
イベント ビューアー(V)	
システム(Y)	
デバイス マネージャー(M)	
ネットワーク接続(W)	
ディスクの管理(K)	
コンピューターの管理(G)	
Windows PowerShell(I)	
Windows PowerShell (管理者)(A)	
タスク マネージャー(T)	
設定(N)	
エクスプローラー(E)	
検索(S)	
ファイル名を指定して実行(R)	
シャットダウンまたはサインアウト(U) >	
デスクトップ(D)	

「デバイスマネージャー」画面が表示されます。



「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」の項目に「USB Infrared Communication Adapter (S5004)」が表示されていることを確認してください。

③ USB 仮想 COM ポート ドライバー

同様に、「ポート(COM と LPT)」の項目に「USB Serial Port(COMx)」が表示されて いることを確認してください。(※ COM の番号はお使いのパソコンにより異なります。)



この画面の場合、通信ポートは COM4 になります。

※ USB Serial Port (COMx) 行が複数ある場合があります。どれが S5004 のものかわからない場合は、「ポート (COM と LPT)」の各行を右クリックし、プロパティを選択して[全般]タブの「場所」欄に S5004 の名前が表示されているものが S5004 のシリアルポート (COM 番号) となります。

#### 2. Windows 10 (64bit) の場合

Windows10 (64bit)は、セキュリティ強化によりデジタル署名されていないドライバーは 通常の処理でインストールできません。以下の手順で「ドライバー署名の強制」を 一時的に無効にしてからドライバーのインストールを行ってください。

「ドライバー署名の強制」の無効化後のインストール手順は、「1. Windows10 (32bit)」と同じになります。

#### 2-1. 「ドライバー署名の強制」

① スタートメニューから「設定」を選択します。

②「設定」画面が表示されます。



「更新とセキュリティ」を選択します。

③「更新とセキュリティ」画面が表示されます。

- 9z			-	>
) #-L	Windows Update			
設定の検索	○ 更新状態	質問がありますか?		
新とセキュリティ	お使いのプバイスは最新の状態です。最終確認日時: 19日、1443	Window \$211B1	刺品に、	
Windows Update	更新プログラムのチェック	フィードバックの送信	action of	
Windows Defender	更新の履歴			
バックアップ トラブルシューティング	更新プログラムの設定			
E	要新プログラムは自動的にダウンロードおよびインストールされます。ただし、料金が分かる可能性の ある収量剤課金目前の場合は、引き読き Windows をスルーズに実行するために必要な更新プロ グラムのあが自動的にグランロードされます。			
ライセンス認証	アクティブ時間の変更			
デバイスの検索	再起始のオブション			
開発者向け	詳細オプション			
Windows Insider Program	最新の更新プログラムに関する情報をお探しですか? 評価信報			
「回復」す	「選択します」			



÷	設定		-		×
0	<i>π</i> − <i>L</i>	回復			
2	1定の検索 の	この PC を初期状態に戻す	質問がありますか?		
म 0	#とセキュリティ Windows Update	PC が正常に給付していない場合は、初期状態に戻すと解決する場合があり ます。個人用のファイルを保持するが知路するがを選んでから Windows を再 インストールできます。 整論する	Windows をより良い製品に フィードパックの送信		
	Windows Defender				
Ŧ	バックアップ	前のパージョンの Windows 10 に戻す			
o	トラブルシューティング	お使いの PC は 10 日以上相に更新されたため、このオプションは利用できま せん。			
3	Ba	開始する			
0	ライセンス認証	17 65 16 E			
蛊	デバイスの検索	PC の起動をカスタマイズする			
Ħ	開発者向け	デバイスまたはディスク (USB ドライブや DVD など) からの起動、PC のファーム			
Ρ,	Windows Insider Program	ソエア設定の発売、Windows 人ダードアダナ数元の発売、またロジステムイ メージからの Windows の復元を行います。この操作を行うと、PC が再起動 します。			
	<	今ずぐ再起動する			
		その他の回復オプション			
		Windows のクリーン インストールで新たに開始する方法			

- ⑤ 再起動後、「オプションの選択」が表示されますので「トラブルシューティング」を 選択します。
- ⑥ 「トラブルシューティング」画面で「詳細オプション」を選択します。
- ⑦ 「詳細オプション」画面で「スタートアップ設定」を選択します。
- ⑧「スタートアップ設定」画面右下の「再起動」を選択して再起動を実行します。
- ⑨ 再起動後、「スタートアップ設定」画面が表示されますので「7」キーを押して 「ドライバー署名の強制を無効にする」を選択します。
- ⑩ Windows10 が起動したら管理者権限でログインし「1. Windows10 (32bit)」の手順で インストールを行ってください。

#### 3. Windows 11 の場合

Windows11 は、セキュリティ強化によりデジタル署名されていないドライバーは 通常の処理でインストールできません。以下の手順で「ドライバー署名の強制」を 一時的に無効にしてからドライバーのインストールを行ってください。

「ドライバー署名の強制」の無効化後のインストール手順は、「1. Windows10 (32bit)」と同じになります。

【ドライバーをインストールする前にご確認ください】

ドライバーをインストールするドライブ(HDD など)の BitLocker が有効になっている場合は、3-1.「ドライバー署名の強制」の作業中、「BitLocker 回復」画面にて回復キーを入力 する必要があります。そのため、<u>BitLocker が有効な場合は、インストールを行う前に</u> <u>BitLocker の回復キーを準備する必要があります。</u>

1) インストールするドライブの BitLocker の状態を確認します。確認方法の一例として、 エクスプローラーで「デバイスとドライブ」を開いた際に表示されるアイコン画像で 判断する方法があります(下図参照)。



有効の場合

空き領域 59.9 GB/79.0 GB 無効の場合

ローカル ディスク (C:)

エクスプローラーに表示される BitLocker の状態

2) BitLocker が有効な場合、回復キーを準備します。準備方法の一例は以下の通りです。 インストールするドライブのアイコン画像を右クリックして表示されるメニューから 「BitLocker の管理」を選択します。表示される「BitLocker ドライブ暗号化」画面から 「回復キーのバックアップ」を選択します(下図赤枠参照)。以降、画面の指示に従い、 回復キーをバックアップします。バックアップ完了後、バックアップした回復キーを 印刷やメモを取るなどして準備します。



BitLocker や回復キーに関するお問い合わせは、Microsoft 社、ご使用のパソコンメーカーへ お願いいたします。

#### 3-1. 「ドライバー署名の強制」

※ BitLocker が有効になっている場合、回復キーを準備してください。

① スタートメニューから「設定」を選択します。

② 「システム」を選択します。

③ 「システム」画面が表示されます。



「回復」を選択します。

④ 「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」を選択します。



- ⑤ 再起動後、「オプションの選択」が表示されますので「トラブルシューティング」を 選択します。
- ⑥ 「トラブルシューティング」画面で「詳細オプション」を選択します。
- ⑦ 「詳細オプション」画面で「スタートアップ設定」を選択します。
- ⑧「スタートアップ設定」画面右下の「再起動」を選択して再起動を実行します。
- ⑨「スタートアップ設定」画面が表示されますので「7」キーを押して
  「ドライバー署名の強制を無効にする」を選択します。
  - ※ BitLocker の画面が表示された場合、次画面の BitLocker 回復画面で 準備された回復キーの入力を行ってください。
- Windows11 が起動したら管理者権限でログインし「1. Windows10 (32bit)」の手順で インストールを行ってください。